

野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

運用報告書(全体版)

第80期(決算日2025年7月22日) 第81期(決算日2025年8月19日) 第82期(決算日2025年9月19日)
第83期(決算日2025年10月20日) 第84期(決算日2025年11月19日) 第85期(決算日2025年12月19日)

作成対象期間(2025年6月20日～2025年12月19日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証書)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証書)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万円当たり、支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合は、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株先 物比率	純資 産額
		税分	込配	み騰 金落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
56期(2023年7月19日)	10,277		100	△ 1.5	97.5	—	54,838
57期(2023年8月21日)	10,166		100	△ 0.1	98.2	—	53,689
58期(2023年9月19日)	10,154		100	0.9	97.9	—	52,923
59期(2023年10月19日)	9,929		0	△ 2.2	97.1	—	50,979
60期(2023年11月20日)	9,955		0	0.3	97.5	—	49,831
61期(2023年12月19日)	10,057		100	2.0	99.3	—	48,566
62期(2024年1月19日)	10,590		100	6.3	98.5	—	49,913
63期(2024年2月19日)	10,933		200	5.1	98.3	—	50,623
64期(2024年3月19日)	10,659		100	△ 1.6	96.8	—	49,042
65期(2024年4月19日)	10,279		100	△ 2.6	97.0	—	46,508
66期(2024年5月20日)	10,853		100	6.6	96.6	—	48,258
67期(2024年6月19日)	10,879		100	1.2	97.4	—	46,875
68期(2024年7月19日)	10,982		200	2.8	97.7	—	46,211
69期(2024年8月19日)	10,608		100	△ 2.5	97.8	—	44,307
70期(2024年9月19日)	10,388		100	△ 1.1	98.0	—	42,989
71期(2024年10月21日)	10,577		100	2.8	97.9	—	43,141
72期(2024年11月19日)	10,083		100	△ 3.7	98.1	—	40,542
73期(2024年12月19日)	9,905		0	△ 1.8	97.2	—	38,498
74期(2025年1月20日)	10,022		100	2.2	97.8	—	38,027
75期(2025年2月19日)	10,073		0	0.5	97.3	—	37,289
76期(2025年3月19日)	9,615		0	△ 4.5	97.4	—	34,944
77期(2025年4月21日)	8,561		0	△11.0	96.7	—	30,718
78期(2025年5月19日)	8,955		0	4.6	98.3	—	31,448
79期(2025年6月19日)	8,973		0	0.2	97.3	—	30,190
80期(2025年7月22日)	9,060		0	1.0	98.1	—	29,279
81期(2025年8月19日)	9,605		0	6.0	97.8	—	29,600
82期(2025年9月19日)	9,719		0	1.2	97.1	—	28,669
83期(2025年10月20日)	10,242		100	6.4	98.0	—	28,929
84期(2025年11月19日)	11,003		200	9.4	98.1	—	30,082
85期(2025年12月19日)	10,835		100	△ 0.6	96.9	—	29,079

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第80期	(期 首) 2025年 6月19日	円 8,973	% —	% —	% 97.3	% —
	6月末	9,140	1.9	—	98.4	—
	(期 末) 2025年 7月22日	9,060	1.0	—	98.1	—
第81期	(期 首) 2025年 7月22日	9,060	—	—	98.1	—
	7月末	9,368	3.4	—	98.1	—
	(期 末) 2025年 8月19日	9,605	6.0	—	97.8	—
第82期	(期 首) 2025年 8月19日	9,605	—	—	97.8	—
	8月末	9,576	△0.3	—	97.6	—
	(期 末) 2025年 9月19日	9,719	1.2	—	97.1	—
第83期	(期 首) 2025年 9月19日	9,719	—	—	97.1	—
	9月末	9,648	△0.7	—	98.1	—
	(期 末) 2025年10月20日	10,342	6.4	—	98.0	—
第84期	(期 首) 2025年10月20日	10,242	—	—	98.0	—
	10月末	10,617	3.7	—	98.1	—
	(期 末) 2025年11月19日	11,203	9.4	—	98.1	—
第85期	(期 首) 2025年11月19日	11,003	—	—	98.1	—
	11月末	11,368	3.3	—	97.4	—
	(期 末) 2025年12月19日	10,935	△0.6	—	96.9	—

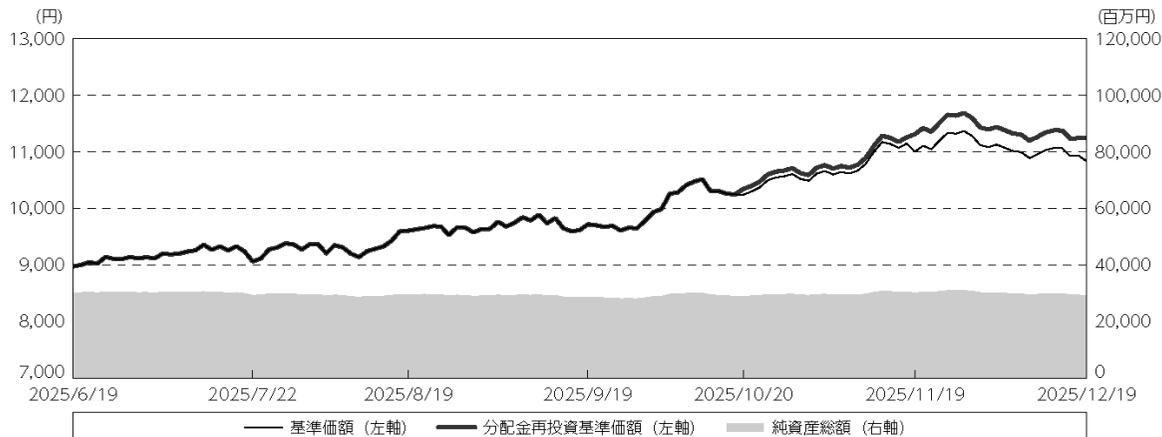
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第80期首： 8,973円

第85期末： 10,835円(既払分配金(税込み)：400円)

騰落率： 25.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇)

- ・ 保有する株式から発生する収益(株価の変動および配当収益)
- ・ 円/米ドルの為替変動

○投資環境

ヘルスケア株市場は当作成期間では上昇しました。

トランプ米大統領の関税政策に対する懸念が後退したことや各種経済指標の動向、米政策金利引き下げなどが好感され、当作成期間を通じて上昇基調で推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

マザーファンド

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 当作成期中の売買では、英国の持株会社株などを新規購入したほか、米国のバイオテクノロジー会社株などを買い増しました。一方で、米国の医療保険会社株などを全売却したほか、米国の検出・診断システム会社株などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2025年6月20日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月19日	2025年8月20日～ 2025年9月19日	2025年9月20日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月19日	2025年11月20日～ 2025年12月19日
当期分配金	—	—	—	100	200	100
(対基準価額比率)	—%	—%	—%	0.967%	1.785%	0.914%
当期の収益	—	—	—	7	200	—
当期の収益以外	—	—	—	92	—	100
翌期繰越分配対象額	860	864	874	782	1,365	1,265

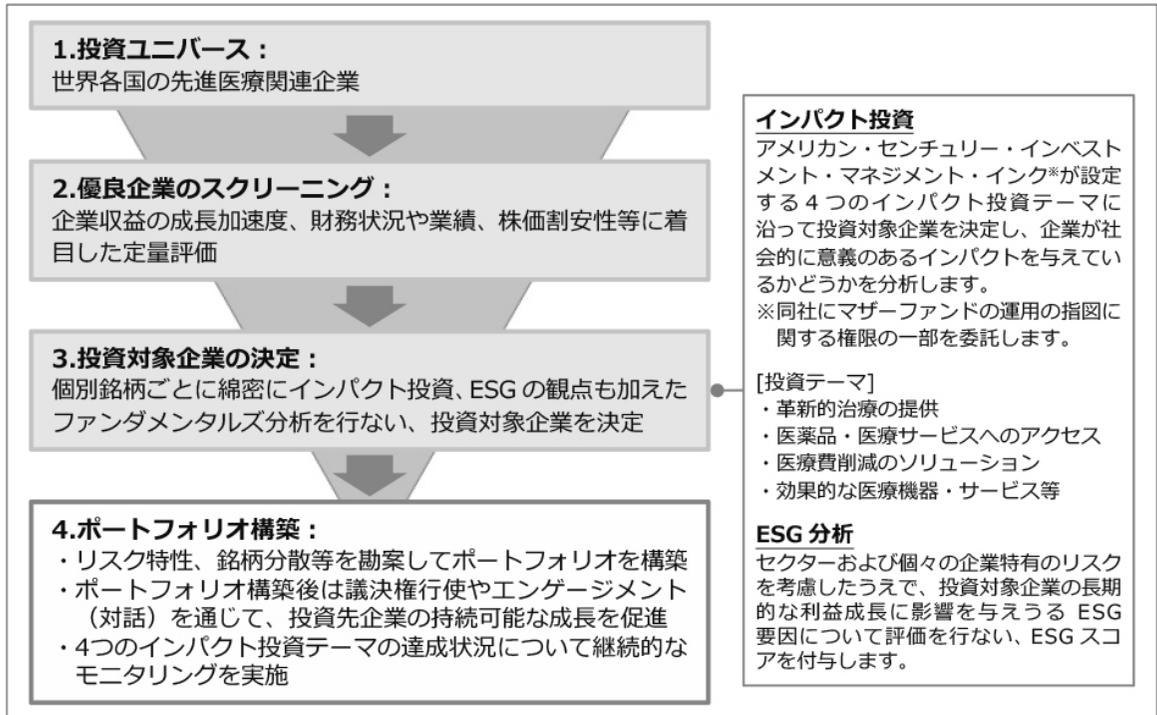
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎（ご参考）マザーファンドのESG運用について

○運用プロセス図

当ファンドは下記のプロセスに基づいて運用されています。



※上記運用プロセスは、今後変更となる場合があります。

○主要組入銘柄の解説とESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

組み入れ銘柄の紹介・解説は以下の通りです。

☆イーライリリー（米国）

①事業内容

製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の発見・開発・製造・販売を手掛ける。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

同社の製品で特に社会的影響の大きい分野としては、がん、糖尿病、免疫などが挙げられる。世界で初めてインスリンの製剤化に成功するなど、高い研究開発力を強みとしており、幅広い医薬品の製造・販売を手掛けている。革新的な治療薬の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。

☆ユナイテッドヘルス・グループ（米国）

①事業内容

管理医療会社。管理医療システムを保有・運営する。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

米国最大級の医療保険部門に加え、「オプタム」と呼ばれる医療データ分析部門を有し、より生産性の高いサービスやソフトウェアの提供、医療費の削減に貢献している。様々な医療ニーズに取り組む中で、長期的に利益成長できると考えている。

☆インテュイティブサージカル（米国）

①事業内容

手術設備メーカー。内視鏡、内視鏡開創器具・解剖用器具、はさみ、外科用メス、鉗子、持針器、電気焼灼器、超音波カッター、その他の手術用具を製造する。

②ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由

ロボット手術は合併症の軽減や退院後の患者の生活の向上をもたらすとされ、これまでに同社の手術ロボット「ダ・ビンチ」を利用した手術は世界で800万件以上行なわれ、世界60カ国以上で7,000台以上が導入されている。革新的な医療機器の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。

○当ファンドにおけるサステナブル投資

当ファンドは、先進医療関連株式への投資を通じて、先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援に貢献することを目指します。

当ファンドは、「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのテーマのうち1つ以上のテーマに該当する銘柄への投資比率を純資産総額の90%以上に維持することを基本とし、ファンド全体における人々の健康支援への貢献度をモニタリングしています。2025年11月末時点のポートフォリオにおいて、上述のテーマに合致する企業への投資比率は純資産総額の98.4%でした。また、当ファンドが組入れる先進医療関連企業がもたらした主な社会的インパクト※は以下の通りです。

1. 2024年の1年間で、980億米ドル以上の研究開発費を投じました。
2. 500以上の治験薬が臨床試験中であり、うち約300が後期段階にあります。
3. 2024年の1年間で、約1,600件の臨床試験が実施されました。
4. 2024年の1年間で、米国の小売店で処方箋として約1億9,000万件が取り扱われました。

※インパクトの算出について

2024年12月時点で当ファンドが投資していたすべての企業を対象としたうえで、上記1～4の項目について各企業がもたらしたインパクトの数値を合計したものを記載しています。

なお、企業のインパクトに関するデータは、年次報告書等各企業が公表している情報や第三者データプロバイダの提供情報、エンゲージメントを通じて運用チームが投資先企業から直接入手した情報などからデータを集計しています。

当ファンドのインパクトは常に保有する株式の組合せに依存します。したがって、このレポートに含まれる情報はインパクトの算出時点のものであり、今後変更される可能性があります。

また、各テーマに該当する個別銘柄のインパクト事例については以下の通りです。

「革新的治療の提供」

☆バイオジェン（米国）

①事業内容

医薬品メーカー。神経学、腫瘍学、免疫学を中心とした新薬の開発、製造、販売に従事する。

②創出したインパクト

同社の多発性硬化症治療薬は約200万人の患者に投与されている。また同社の脊髄性筋萎縮症治療薬について、約5年で乳児の運動機能が回復・維持し、92%が補助なしで歩行する能力を得て維持できたとの研究結果がある。

「医薬品・医療サービスへのアクセス」

☆ボストン・サイエンティフィック（米国）

①事業内容

医療器具メーカー。最小侵襲医療具の開発、製造、販売に従事する。

②創出したインパクト

同社はFARAPULSE（肺静脈の出口にカテーテルで電場を形成して電氣的に隔離することで、心房への異常な電気信号を遮断して心房細動を治療するシステム）などの革新的な技術により、2024年の1年間で、世界中で4,400万人以上の患者の生活を向上させた。

「医療費削減のソリューション」

☆ヴィーヴァ・システムズ（米国）

①事業内容

クラウドベースのソフトウェア会社。企業アプリケーション、マルチチャネルのプラットフォーム、顧客管理、コンテンツ管理ソリューションを提供する。

②創出したインパクト

同社の提供する医療業界向けの顧客関係管理システムおよびサービスにより、以下のような効率化が実現可能とされている。

- ・臨床試験に関する文書の照合作業の40%短縮
- ・新薬や医療機器の申請にかかる時間の50%削減

「効果的な医療機器・サービス等」

☆ガーダントヘルス（米国）

①事業内容

バイオテクノロジー会社。がん患者向けにシーケンシングおよび細胞診断サービスを提供する。

②創出したインパクト

同社は、すべての固形がんに対する包括的なリキッドバイオプシー検査（血液や体液を採取して得た検体を解析して、遺伝子異常の有無や種類などを調べる検査技術）であるGuardant360についてFDA（アメリカ食品医薬品局）の承認を得た。また、Guardant360が米国の大手医療保険のほとんどで適用範囲となるように進めた結果、3億人以上が同検査を受けられるようになった。

（出所）アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク

○ステewardシップ活動

ファンドでは、エンゲージメントと議決権行使を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株式利益を尊重した経営を行なうよう求めます。

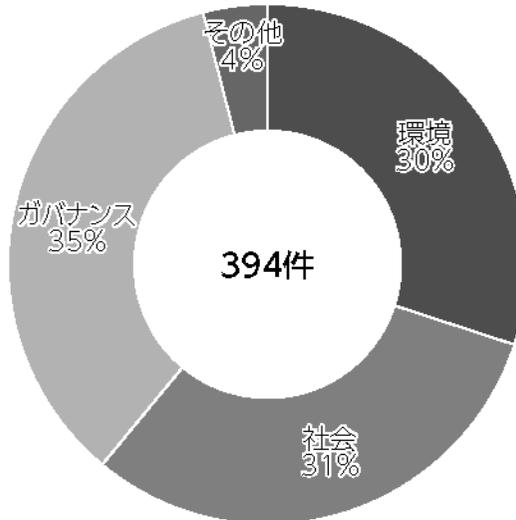
野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクがエンゲージメントを担当します。

野村アセットマネジメントの議決権行使の詳細は、以下のサイト「野村アセットマネジメントの責任投資」にアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/>

アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクは、エンゲージメントにおいて、環境（気候変動、クリーンテクノロジーと再生可能エネルギー、生物多様性）、社会（人的資本、労働慣行とサプライチェーン、製品の品質管理）、ガバナンス（ESGデューデリジェンス、ガバナンス全般、ESG関連の議決権）などをテーマとしており、2024年のエンゲージメントの総件数とテーマ別構成比は以下となっております。

エンゲージメントの総件数とテーマ別の構成割合（2024年）



◎今後の運用方針

当ファンド

マザーファンドを高位に組み入れます。

マザーファンド

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2025年6月20日～2025年12月19日)

項 目	第80期～第85期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	91	0.910	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(44)	(0.441)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(44)	(0.441)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.004	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	91	0.917	
作成期間の平均基準価額は、9,952円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

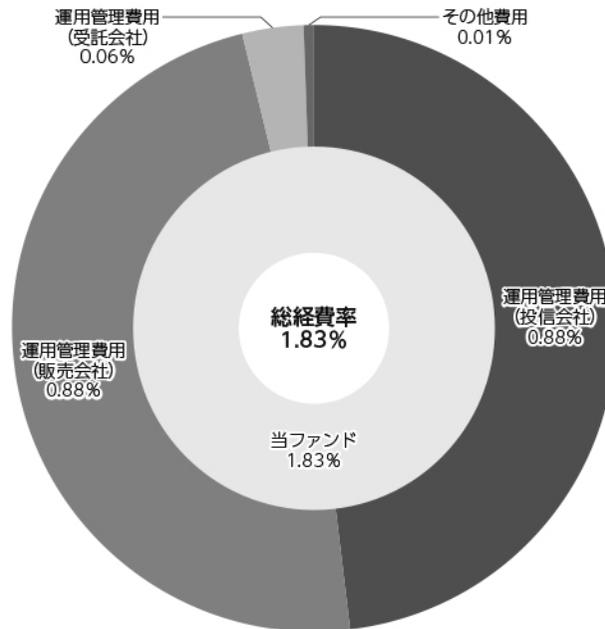
* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月20日～2025年12月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第80期～第85期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千口 452,831	千円 915,900	千口 4,240,914	千円 8,915,600

* 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2025年6月20日～2025年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第80期～第85期	
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	43,974,107千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	96,734,490千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月20日～2025年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月19日現在)

親投資信託残高

銘柄	第79期末	第85期末	
	口数	口数	評価額
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千口 15,759,499	千口 11,971,416	千円 28,503,942

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年12月19日現在)

項 目	第85期末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 28,503,942	% 96.4
コール・ローン等、その他	1,057,875	3.6
投資信託財産総額	29,561,817	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、第85期末における外貨建純資産（99,931,053千円）の投資信託財産総額（100,971,062千円）に対する比率は99.0%です。

*外貨建資産は、第85期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.85円、1スイスフラン=196.16円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末
	2025年7月22日現在	2025年8月19日現在	2025年9月19日現在	2025年10月20日現在	2025年11月19日現在	2025年12月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	29,444,825,049	29,821,220,187	28,877,092,722	29,345,095,863	30,741,929,519	29,561,817,556
コール・ローン等	304,425,400	286,056,314	264,275,170	297,248,954	305,670,458	302,070,680
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(併価額)	28,977,895,580	29,313,960,050	28,088,614,008	28,638,942,931	29,775,554,964	28,503,942,822
未収入金	162,500,000	221,200,000	524,200,000	408,900,000	660,700,000	755,800,000
未収利息	4,069	3,823	3,544	3,978	4,097	4,054
(B) 負債	165,176,172	220,259,598	207,413,963	415,656,683	659,884,964	482,188,966
未払収益分配金	—	—	—	282,454,161	546,802,403	268,392,615
未払解約金	115,400,938	179,388,426	162,277,160	88,421,402	68,667,802	168,706,304
未払信託報酬	49,684,911	40,797,006	45,054,896	44,699,858	44,334,162	45,008,224
その他未払費用	90,323	74,166	81,907	81,262	80,597	81,823
(C) 純資産総額(A-B)	29,279,648,877	29,600,960,589	28,669,678,759	28,929,439,180	30,082,044,555	29,079,628,590
元本	32,318,889,576	30,817,275,206	29,499,383,592	28,245,416,120	27,340,120,182	26,839,261,507
次期繰越損益金	△ 3,039,240,699	△ 1,216,314,617	△ 829,704,833	684,023,060	2,741,924,373	2,240,367,083
(D) 受益権総口数	32,318,889,576口	30,817,275,206口	29,499,383,592口	28,245,416,120口	27,340,120,182口	26,839,261,507口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,060円	9,605円	9,719円	10,242円	11,003円	10,835円

(注) 第80期首元本額は33,646,538,098円、第80～85期中追加設定元本額は247,865,959円、第80～85期中一部解約元本額は7,055,142,550円、1口当たり純資産額は、第80期0.9060円、第81期0.9605円、第82期0.9719円、第83期1.0242円、第84期1.1003円、第85期1.0835円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額245,631,786円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2025年6月20日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月19日	2025年8月20日～ 2025年9月19日	2025年9月20日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月19日	2025年11月20日～ 2025年12月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	130,137	110,222	121,034	116,441	117,553	119,436
受取利息	130,137	110,222	121,034	116,441	117,553	119,436
(B) 有価証券売買損益	327,514,351	1,719,621,875	376,449,672	1,803,193,987	2,668,441,389	△ 139,815,253
売買益	354,945,883	1,754,503,663	387,960,330	1,851,152,575	2,706,986,204	4,844,806
売買損	△ 27,431,532	△ 34,881,788	△ 11,510,658	△ 47,958,588	△ 38,544,815	△ 144,660,059
(C) 信託報酬等	△ 49,775,234	△ 40,871,172	△ 45,136,803	△ 44,781,120	△ 44,414,759	△ 45,090,047
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	277,869,254	1,678,860,925	331,433,903	1,758,529,308	2,624,144,183	△ 184,785,864
(E) 前期繰越損益金	△ 3,719,205,039	△ 3,277,387,836	△ 1,526,539,494	△ 1,141,919,168	324,059,394	2,349,474,438
(F) 追加信託差損益金	402,095,086	382,212,294	365,400,758	349,867,081	340,523,199	344,071,124
(配当等相当額)	(1,569,599,828)	(1,497,230,402)	(1,433,595,987)	(1,372,783,806)	(1,330,854,813)	(1,316,234,087)
(売買損益相当額)	(△ 1,167,504,742)	(△ 1,115,018,108)	(△ 1,068,195,229)	(△ 1,022,916,725)	(△ 990,331,614)	(△ 972,162,963)
(G) 計(D+E+F)	△ 3,039,240,699	△ 1,216,314,617	△ 829,704,833	966,477,221	3,288,726,776	2,508,759,698
(H) 収益分配金	0	0	0	△ 282,454,161	△ 546,802,403	△ 268,392,615
次期繰越損益金(G+H)	△ 3,039,240,699	△ 1,216,314,617	△ 829,704,833	684,023,060	2,741,924,373	2,240,367,083
追加信託差損益金	402,095,086	382,212,294	365,400,758	349,867,081	340,523,199	344,071,124
(配当等相当額)	(1,569,624,196)	(1,497,231,307)	(1,433,603,591)	(1,372,785,453)	(1,330,859,294)	(1,316,286,736)
(売買損益相当額)	(△ 1,167,529,110)	(△ 1,115,019,013)	(△ 1,068,202,833)	(△ 1,022,918,372)	(△ 990,336,095)	(△ 972,215,612)
分配準備積立金	1,211,765,115	1,165,512,236	1,145,693,511	837,494,438	2,401,401,174	2,081,081,823
繰越損益金	△ 4,653,100,900	△ 2,764,039,147	△ 2,340,799,102	△ 503,338,459	-	△ 184,785,864

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2025年6月20日～2025年12月19日)は以下の通りです。

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2025年6月20日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月19日	2025年8月20日～ 2025年9月19日	2025年9月20日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月19日	2025年11月20日～ 2025年12月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,326,927円	8,045,762円	27,328,567円	20,817,303円	5,173,076円	0円
b. 有価証券売買損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	2,133,007,909円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,569,624,196円	1,497,231,307円	1,433,603,591円	1,372,785,453円	1,330,859,294円	1,316,286,736円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,190,438,188円	1,157,466,474円	1,118,364,944円	1,099,131,296円	810,022,592円	2,349,474,438円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,781,389,311円	2,662,743,543円	2,579,297,102円	2,492,734,052円	4,279,062,871円	3,665,761,174円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	860円	864円	874円	882円	1,565円	1,365円
g. 分配金	0円	0円	0円	282,454,161円	546,802,403円	268,392,615円
h. 分配金(1万円当たり)	0円	0円	0円	100円	200円	100円

○分配金のお知らせ

	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	0円	0円	100円	200円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日2025年12月19日）

作成対象期間（2024年12月20日～2025年12月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
4期(2021年12月20日)	円 15,870	% 24.8	% 97.6	% —	百万円 215,736	
5期(2022年12月19日)	16,813	5.9	97.2	—	192,630	
6期(2023年12月19日)	17,962	6.8	99.7	—	149,280	
7期(2024年12月19日)	20,357	13.3	99.1	—	119,163	
8期(2025年12月19日)	23,810	17.0	98.9	—	99,390	

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		騰	落率		
(期首) 2024年12月19日	円 20,357	% —	% 99.1	% —	
12月末	20,886	2.6	98.6	—	
2025年1月末	21,621	6.2	99.1	—	
2月末	20,497	0.7	98.9	—	
3月末	19,886	△ 2.3	99.4	—	
4月末	18,635	△ 8.5	98.5	—	
5月末	18,660	△ 8.3	99.6	—	
6月末	19,144	△ 6.0	99.4	—	
7月末	19,657	△ 3.4	99.1	—	
8月末	20,126	△ 1.1	98.4	—	
9月末	20,315	△ 0.2	99.1	—	
10月末	22,635	11.2	99.0	—	
11月末	24,735	21.5	98.4	—	
(期末) 2025年12月19日	23,810	17.0	98.9	—	

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の変動要因

- ・保有する株式から発生する収益（株価の変動および配当収益）
- ・円／米ドルの為替変動

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、米国のバイオテクノロジー会社株などを新規購入したほか、米国の臨床段階の製薬会社株などを買増ししました。一方で、デンマークの医薬品メーカー株などを全売却したほか、米国の検出・診断システム会社株などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション(技術革新)が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2024年12月20日～2025年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.012	
期中の平均基準価額は、20,566円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月20日～2025年12月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 10,584	千米ドル 122,162	百株 38,039	千米ドル 347,370
	スイス	71	千スイスフラン 1,954	25	千スイスフラン 668

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年12月20日～2025年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	70,730,195千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	103,458,819千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.68

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月20日～2025年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月19日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	3,650	1,925	24,087	3,753,974	ヘルスケア機器・用品
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1,363	506	20,040	3,123,237	バイオテクノロジー
ELEVANCE HEALTH INC	482	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
ARCELLX INC	287	471	3,024	471,338	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	495	338	28,666	4,467,707	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	2,465	—	—	—	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	1,289	1,306	26,095	4,066,918	バイオテクノロジー
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	—	1,570	14,233	2,218,215	医薬品
BIOGEN INC	330	211	3,591	559,717	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	2,316	1,707	9,748	1,519,358	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIONTECH SE-ADR	739	474	4,338	676,097	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1,582	—	—	—	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3,892	2,248	21,609	3,367,790	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	3,628	4,754	25,357	3,951,975	医薬品
CRINETICS PHARMACEUTICALS INC	—	997	4,501	701,565	医薬品
DANAHER CORP	1,425	2,033	45,626	7,110,891	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC	4,248	1,634	2,740	427,110	バイオテクノロジー
DEXCOM INC	1,040	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
DOXIMITY INC-CLASS A	902	377	1,641	255,832	ヘルスケア・テクノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	532	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
EVOLANT HEALTH INC-A	1,140	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
GENMAB A/S -SP ADR	2,570	—	—	—	バイオテクノロジー
GILEAD SCIENCES INC	2,072	1,976	24,014	3,742,621	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC	1,038	707	6,865	1,069,981	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HEALTH CATALYST INC	6,076	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	306	52	3,679	573,526	ヘルスケア機器・用品

銘柄	株数	当 期		末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ILLUMINA INC	576	—	—	—		ライフサイエンス・ツール/サービス
INSMED INC	—	468	7,803	1,216,102		バイオテクノロジー
INSULET CORP	501	609	17,842	2,780,760		ヘルスケア機器・用品
INTELLIA THERAPEUTICS INC	2,869	—	—	—		バイオテクノロジー
INTUITIVE SURGICAL INC	1,042	880	49,499	7,714,440		ヘルスケア機器・用品
IONIS PHARMACEUTICALS INC	—	2,344	18,198	2,836,271		バイオテクノロジー
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	1,239	—	—	—		バイオテクノロジー
JOHNSON & JOHNSON	2,087	1,832	38,173	5,949,329		医薬品
ELI LILLY & CO.	826	531	56,190	8,757,224		医薬品
MCKESSON CORP	—	16	1,312	204,521		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
METTLER-TOLEDO INTL	76	45	6,382	994,789		ライフサイエンス・ツール/サービス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	315	287	4,081	636,071		バイオテクノロジー
NOVO-NORDISK A/S-SPONS ADR	2,197	—	—	—		医薬品
PENUMBRA INC	191	—	—	—		ヘルスケア機器・用品
REGENERON PHARMACEUTICALS	478	513	38,443	5,991,382		バイオテクノロジー
STRYKER CORP	690	476	16,836	2,624,045		ヘルスケア機器・用品
STRUCTURE THERAPEUTICS INC	1,378	1,082	6,762	1,053,900		医薬品
UNITEDHEALTH GROUP INC	1,210	1,631	53,535	8,343,489		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	754	543	11,862	1,848,798		ヘルスケア・テクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS	469	329	14,748	2,298,596		バイオテクノロジー
WATERS CORP	26	—	—	—		ライフサイエンス・ツール/サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	225	—	—	—		ヘルスケア機器・用品
ZOETIS INC	1,307	—	—	—		医薬品
小 計	株 数	62,343	34,888	611,534	95,307,584	
	銘柄 数 < 比率 >	44	33	—	< 95.9% >	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	430	476	15,235	2,988,567		医薬品
小 計	株 数	430	476	15,235	2,988,567	
	銘柄 数 < 比率 >	1	1	—	< 3.0% >	
合 計	株 数	62,773	35,365	—	98,296,152	
	銘柄 数 < 比率 >	45	34	—	< 98.9% >	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年12月19日現在)

項 目	当 期		比 率
	評 価 額	比 率	
株式	千円	98,296,152	97.4 %
コール・ローン等、その他		2,674,910	2.6
投資信託財産総額		100,971,062	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産 (99,931,053千円) の投資信託財産総額 (100,971,062千円) に対する比率は99.0%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.85円、1スイスフラン=196.16円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	102,326,156,633
コール・ローン等	2,239,818,103
株式(評価額)	98,296,152,304
未収入金	1,767,474,234
未取配当金	22,700,788
未収利息	11,204
(B) 負債	2,936,029,938
未払金	1,560,729,938
未払解約金	1,375,300,000
(C) 純資産総額(A-B)	99,390,126,695
元本	41,742,617,139
次期繰越損益金	57,647,509,556
(D) 受益権総口数	41,742,617,139口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,810円

(注) 期首元本額は58,538,163,926円、期中追加設定元本額は3,841,511,383円、期中一部解約元本額は20,637,058,170円、1口当たり純資産額は2,3810円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 21,583,910,511円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 11,971,416,557円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 5,501,099,342円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 2,686,190,729円

○損益の状況 (2024年12月20日～2025年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	927,476,828
受取配当金	894,376,990
受取利息	32,988,287
その他収益金	111,551
(B) 有価証券売買損益	13,739,272,505
売買益	22,666,627,493
売買損	△ 8,927,354,988
(C) 保管費用等	△ 5,603,369
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,661,145,964
(E) 前期繰越損益金	60,625,386,805
(F) 追加信託差損益金	3,754,818,617
(G) 解約差損益金	△21,393,841,830
(H) 計(D+E+F+G)	57,647,509,556
次期繰越損益金(H)	57,647,509,556

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>